

(作成年月日) 2025年12月21日

臨床研究に関する情報

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正。)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名]

転移性ホルモン感受性前立腺癌に対するアパルタミド療法の高齢患者における治療成績の後ろ向き研究

[研究の目的]

転移性去勢感受性前立腺癌の80歳以上の患者におけるアパルタミド(新規アンドロゲン受容体シグナル阻害薬)による治療の安全性・有効性の評価を行い、日常診療における患者さんに対する情報提供に役立てるため

[研究の方法]

○対象となる患者さん

転移性去勢感受性前立腺癌の患者さんで、2014年4月1日から2025年8月31日の間に、本院または下記泌尿器科に通院されアパルタミドの治療が施行された患者さん

坂出市立病院、KKR高松病院、キナシ大林病院、小豆島中央病院、水島協同病院、滝宮総合病院、香川県立白鳥病院、屋島総合病院

○利用する情報

情報：年齢、PSA、臨床病期(ステージ)、治療歴、グリソンスコア(前立腺癌の悪性度)、CT・骨シンチグラフィ所見、病状増悪の有無、生存の有無、有害事象

○上記情報の利用開始予定日

倫理委員会承認日

[研究責任者]

香川大学医学部附属病院泌尿器・副腎・腎移植外科 助教 土肥 洋一郎

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院泌尿器・副腎・腎移植外科 担当医師 土肥 洋一郎

電話 087-891-2202 FAX 087-891-2203